



中央大学学会白門化学クラブ支部

白門化学クラブ会報

第8号（総会・懇親会・講演会報

告）



平成25年10月31日発行
中央大学学会白門化学クラブ支部
〒112-8551
東京都文京区春日1-13-27
中央大学理工学部応用化学科内
白門化学クラブ事務局
E-mail: hakumon-kagaku
@gakuinkai.com
URL: <http://www.gakuinkai.com/hakumon-kagaku/>

白門化学クラブ支部の皆様へ

白門化学クラブ会報第8号を昨年同様1ヶ月遅れでお届けします。

6月15日の総会終了後の7月の猛暑に始まり、集中豪雨、地すべり、台風、竜巻など気象異常が続いた夏でしたが、皆様にはお元気にお過ごしされたことと思います。

総会を開催した駿河台の地は、工学部、理工学部部の学生にとってあまり馴染みの無いところですが、現在、中央大学記念館はオフィスビルと日本大学理工学部と歯学部の校舎に取り囲まれています。いまま御茶ノ水地区の各大学校舎の改築・新增設が続いています。

大学も大競争時代であることをひしひしと感じます。

大学事務局のご厚意で、昨年お送りした「中大カレンダー」に関し、鶴岡由治先輩より今年のもののご要望をいただきましたが、大学での制作が中止されてしまっていました。その旨をご返事する間もなく、ご逝去のお知らせをいただきました。ご闘病の間、あのカレンダーが何かのお役に立っていたと信じたいと思います。ご冥福をお祈りいたします。

今年も残るところ1ヶ月余りとなりました。健やかに過ごして下さい。

支部長 堀中 新一

幹事長 近藤 明義



御茶ノ水駅方面を望む 正面が記念館

表紙写真 ガラス工芸2点 制作 関口 勲
第76回自由美術展入選作品(国立新美術館)
(上)「融氷中水ベース」H.20×W.19×D.17cm
(下)「雪氷球ベース」 H.19×W.17×D.17cm

今後の予定
会報第9号 平成26年3月
総会 平成26年6月

第32回総会・講演会並びに懇親会報告

6月15日（土）、昨年までの後楽園キャンパスから駿河台記念館に移して第32回総会を開催した。

総会は堀中新一支部長の開会の挨拶で始まり、柳奥茂樹幹事の司会で議長に森下悟氏を選出。平成24年度活動計画、同決算報告並びに監査報告（→6頁）、平成25年度活動計画案、同予算案（→7頁）が審議され満場一致で承認された。

引続き同会場で講演会（→10頁）が開催され、講演会は帝京平成大学教授須藤繁氏に「シェールガス革命と日本」をテーマに、シェールガス革命の背景、国際エネルギー情勢に及ぼす影響、天然ガス貿易の特徴（ガス市場の三極構造／天然ガスとLNG取引の現状／LNGの価格設定方式）、シェールガス革命と日本経済（メタンハイドレート開発の意義／LNGの価格設定方式の是正）を講演していただいた。

講師は中央大学法学部卒業後、石油連盟事務局に入局し、在サウジアラビア日本国大使館ジェトロ・ロンドン石油資源部に勤務した石油のスペシャリストだった。私が愛読している日本経済新聞に各分野の専門家が執筆している「経済教室」欄に須藤繁氏が「シェールガス革命の影響－買い手優位、世界で顕著に－」を執筆していた。

講演を聞いて、シェールガス革命で米国が世界最大の石油・ガスの生産国になり、割安な米国産が輸入されるようになれば、震災後、火力発電所燃料費が年3兆円規模で増えている日本にとって救世主になると思った。

須藤繁氏が講演の中で日本がガス価格交渉で一定の発言力を確保するには、需要全体の10%でも自前の資源を持つことが必要と言っていたが、日本近海海底のメタンハイドレートからのガス生産が安定的に安く採取する技術革新が急がれる。

懇親会（写真→8、9頁）は駿河台にある旅館龍名館本店で開催した。住吉宏明幹事の司会で進められ、乾杯の音頭を牧吉雄顧問のとおっていただいた。堀中新一支部長の挨拶に引き続き、ご来賓の吉田憲一学員会副会長にご挨拶いただいた。和やかな雰囲気の中で会も進み久しぶりの再開に話が弾んだ。近藤明義幹事長の音頭で、惜別の歌、校歌を斉唱し散会した。

最後になりますが、今年は久しぶりに中田最高顧問に参加いただきたく、近藤明義幹事長と田澤和久幹事が車でお迎えに上がったが、医師の許可が降りずお連れすることは出来なかった。残念だったが今日撮影した写真で我慢した。先生が養生して気力、体力を回復し来年の会に参加されることを期待したい。

（幹事 林 正道）

第32回(平成25年度)総会出席者

ご来賓

中央大学学員会副会長・事務総長 吉田 憲一様

会員(敬称略)

- 第1回 昭和28年卒(1953) 牧 吉雄
第5回 昭和32年卒(1957) 金寿 幸男
第7回 昭和34年卒(1959) 栗原 功
第8回 昭和35年卒(1960) 橋澤 晃
江本 房利
金川 護
第9回 昭和36年卒(1961) 永井 仁
第10回 昭和37年卒(1962) 堀中 新一
第11回 昭和38年卒(1963) 滝沢 孝一
鳥居 政雄
森下 悟
第13回 昭和40年卒(1965) 近藤 明義
荻野 太郎
第15回 昭和42年卒(1967) 根津 達郎
大嶋 久義
井手 俊二
第16回 昭和43年卒(1968) 林 正道
峯岸 修三
第25回 昭和52年卒(1977) 柳奥 茂樹
佐々木 利夫
加藤 真也
甲斐 久也
第27回 昭和54年卒(1979) 森田 光夫
第29回 昭和56年卒(1981) 田澤 和久
第32回 昭和59年卒(1984) 瀬戸 昌成(ご家族)
第35回 昭和62年卒(1987) 住吉 宏明

第1号議案 平成24年度活動報告(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1. 白門化学クラブ会報第6号、第7号の発行

白門化学クラブ会報第6号は、平成24年度総会特集として、9月末に発行しました。(240通発送) 第7号は平成25年度総会(6月開催)の案内とし、総会出欠通知葉書を同封し、平成25年3月下旬に発送しました。(235通発送)

2. 支部ホームページの運用

会報第1号～第7号(会計報告等を削除)および壁紙用として会報表紙の後楽園キャンパス写真をアップしました。

3. 平成25年度総会準備

平成25年6月15日(土)、恒例の後楽園キャンパスでの開催から中央大学駿河台記念館および龍名館本館での開催として準備を進めました。従来同様、講演会・総会・懇親会という構成としました。

第3号議案 平成25年度活動計画(案) (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 平成25年度総会の開催(6月15日(土)実施)
2. 白門化学クラブ会報第8号、第9号の発行
会報第8号は、平成25年度総会特集として9月末に、第9号は平成26年度総会(春季開催)案内と会員投稿特集とし、総会出欠通知葉書を同封し、平成26年3月に発行します。(240通作成予定)
3. 支部ホームページの運用と改善
会員のインターネット使用者が増加してきているので、会員専用の通信、交流手段として活用出来るようホームページ構成の改良を行います。
4. 平成26年度総会準備
平成26年春季の開催として準備を進めます。従来同様、講演会・総会・懇親会という構成とします。
5. 中央大学学生会、支部活動への参加
徐々に学生会行事参加、他支部との交流を進めることとします。
6. 新会員へのPR
具体的な方策は学生会事務局との相談によることとします。

2013.06.15白門化学クラブ懇親会



堀中支部長の開会挨拶に続き学会吉田副会長から祝辞をいただく





懇親会の締めは校歌斉唱から惜別の歌をうたい次回の再会を約す



中田先生はリハビリに励んでいらっしゃいます。

講演（白門化学クラブ支部総会）

「シェールガス革命と日本」

帝京平成大学 教授 須藤 繁
（現代ライフ学部経営マネジメント学科）



【経歴】中央大学法学部法律学科昭和48年卒業後、石油連盟事務局に入局。1999年3月石油連盟退社までの間、1982～85年、在サウジアラビア日本国大使館勤務、1991～96年、ジェトロ・ロンドン石油資源部に勤務。石油連盟退職後は、三菱総合研究所、一般財団法人国際開発センター勤務を経て、2011年4月より現職。

【講演概要】今世紀に入り、米国でシェールガス開発が大きく推進した。シェールガスとは、頁岩層に封じ込められた非在来型資源の一つで、これまで経済的に掘り出すことが困難とされてきたが、水平掘り・水圧破碎等の石油産業上流部門における技術革新を背景に、開発が可能となった。シェールガスの登場により、LNG国際需給環境の緩和、欧州ガス輸入国の選択肢の拡大、ロシアの政治力の低下といった事態が進行している。日本は、東日本大震災後、原子力発電所の稼働率低下を主にガス火力の稼働率増加で補っており、その結果、LNG輸入価格が上昇、貿易赤字の大幅拡大をもたらした。シェールガス革命の恩恵を享受するためにも、日本はLNG価格体系の是正を進める必要がある。

【講演を終えて】私は昭和48年3月法学部を卒業しました。文化系出身の私が、白門化学クラブのエンジニアの皆様、どこまで参考になる話ができるか疑問でしたが、堀中新一支部長の熱心なお勧めをいただき、お受けした次第です。

実は、シェールガス革命の影響に関しては、一昨年来、化学工学会や石油学会など様々な場所で報告させていただいており、学際的な場で議論し情報や知見を共有することの重要性を感じてきたことも、お受けした理由です。石油関係者の中にはシェール層開発は、ハーボッシュ法に匹敵する程の影響をもつだろうという人もいます。過大評価かも知れませんが、石油時代を数十年延長させたことは間違いないところと思います。

私事ですが、卒業後、御茶ノ水にはほとんど足を訪れる機会がありませんでした。それが、この程、駿河台での集まりに参加することができ、会場となった駿河台記念館の存在すら知らなかった私には、印象深い出来事になりました。また、駿河台にこうした施設があることは、中大生にとって大きい意味があると感じました。

白門化学クラブの一層の発展を祈念すると共に、私も記念館の設備を活用する機会をぜひ持ちたいと思いました。

白門化学クラブ総会葉書近況報告・コメント(平成25年6月14日現在)(敬称略・順不同)

秋山正雄 (4S31平塚市)	いつもお世話になっています。
宮川弘一 (31S58茅ヶ崎市)	出張のため欠席させていただきます。なんとか生かされています。
八田幹雄 (7S34横浜市)	当日は別の予定が入っていますので失礼します。仕事の方は相変わらずがんばっています。
玉村雅夫 (18S45川崎市)	(日程の調整が付かず大変残念なのですが欠席します。
駒澤廣志 (7S34戸田市)	(お世話様です。会報ありがとうございます。
大賀文博 (14S41所沢市)	(お世話様になっております。鍼灸、マッサージを訪問出張で行っています。体力のゆるす限り高齢化社会に役立とうと思っています。
葉山康雄 (17H44東京都世田谷区)	会報第7号総会のご案内ありがとう。今年は卒業44年目なのですね。皆様にも私にも多くの思い出あった事と思います。研究での毎日は忘れる事はありません。これからも良い思い出の日々であることを祈ります。ハートクリニックと東京医大脳外科に通院しております。残念と無念ですが欠席いたします。
小西和也 (17S44我孫子市)	65才超ですが、いまだに現役(働かざる者、食うべからず)を実践しております。もうくたびれました。
千葉 享 (7S34新潟市)	いつもお世話になっています。御連絡有難うございます。遠路のため欠席させていただきます。間もなく78才になりますが毎日元気に過ごして居ります。
伴 一成 (1S25松戸市)	元気で日本画、碁などを学んでいます。
茂木達雄 (1S28立川市)	歳相応ですが、お陰様で元気に過ごしています。
相澤一男 (9S36町田市)	左足膝骨変形症で歩行にも苦労しております。治らないと宣告されました。人工の膝関節を入れる手術法がありますが、決心がつきません。
渡辺克洋 (13S40北杜市)	(6月10日より10日間海外に出掛けておりますので失礼します。御盛会をお祈り致します。
岩代尚文 (11S38富士見市)	作曲活動をやっております。
秋山 堯 (9S34取手市)	元気に活動しています。若い人が多く集まるように期待しています。
南方潤三 (6S33武蔵野市)	昨年4月4日武蔵野赤十字病院で胃がんの手術をして、まだ病院に通っています。また、脊柱間狭突症のため、整形外科医の世話になっておりますから出歩くことを控えています。
富田浩郷 (7S34本庄市)	(腰痛とつきあっております。幹事様ごくろうさまです。
鶴岡健一郎 (7S34町田市)	先約があり出席できず悪しからず。
左雨六郎 (6S33福島市)	昨年夏に胃癌の摘出手術を行った後、体力回復が思わしくなく難渋しています。総会のご盛会とますますのご発展を祈念いたします。
田中義暉 (7S34日野市)	(NHK学園本校(国立市)の囲碁教室で鳥鷺を打ったり、クラシック音楽や歌舞伎など楽しんでおります。
嵯峨是人 (8S35横浜市)	残念ながら南紀に旅行中となり出席出来ません。
玉川智也 (8S35松戸市)	工業化学科同窓会と合併して統一した会となることを希望します。
永田和照 (7S34岐阜市)	毎月妻と海外旅行(主にクルーズ)を楽しんでいます。

杉本剛一 (12S39宇都宮市)	御苦労さまです。お世話様です。ISO取得支援の仕事、継続しています。
椎名甲子夫 (24S51福生市)	残念ですが、仕事のため欠席させていただきます。
鶴岡由治 (2S29笠間市)	毎日病院に行っていますので欠席します。昨年頂いた中大のカレンダーを送付して下さい。
小宮山修一 (1S28東京都北区)	体調が悪く出席出来ません。皆様によろしくお伝え下さい。
本田正吾 (7S34茅ヶ崎市)	足腰のおとろえは感じますが、元気で暮らしています。ゴルフや登山は一寸キツくなって来ました。3年前、心筋梗塞を経験しました。
布施好子 (25S52千葉市)	主人の母の介護で忙しくしています。どうぞよろしくお願いいたします。
石川啓一 (6S33秦野市)	歩行に難点があり総会出席はできません。皆様によろしく。
加固正敏 (9S36狭山市)	体調不良のため残念ですが欠席します。会報の旧後樂園校舎の写真、永井さんの会員寄稿等懐かしく拝見しました。ご案内ありがとうございました。
吾妻一美 (17S44横浜市)	(日程の都合がつかず欠席させていただきます。支部の益々のご発展と会員皆様のご健勝をお祈りします。)
金嶋八郎 (2S29越前市)	いつも御連絡を頂き乍ら出席できず申し訳ありません。お陰様で身体だけは丈夫で市の剣道連盟の会長として何とか頑張っています。
魚津信夫 (6S33筑西市)	(体力低下を考え長年続けてきた登山、スキーは止め、時々、ウォーキングをしております。)
川上洋一 (6S33横浜市)	(バッティングしているので欠席させていただきます。4年半前に胃がん(全摘)と脳梗塞を患いましたが、今は少量のお酒とゴルフ、旅行を楽しんでおります。皆様によろしく願います。)
山口清助 (2S29横浜市)	幹事の皆様にはいろいろとお世話になり有難うございます。今後ともよろしく。
渡辺昌介 (11S38東久留米市)	いつもお世話になりご案内も頂きありがとうございます。
小澤政彦 (13S40横浜市)	いつものご連絡等いただき厚く感謝しております。小生は近年体調をくずしておりますので、いろいろとリタイアしたいと思います。
池田正博 (11S38長野市)	平成24年度より再度(一社)長野県LPガス協会に専務理事として勤務しています。
佐藤義明 (11S38東京都練馬区)	幹事の皆様ご苦労さまです。私は相変わらず「物造り」にはげんでおります。総会が盛況に終わる事を祈っております。
関口 勲 (6S33多摩市)	ガラス製作に忙しく、当日は麻布の工房へ行きます。貴会のご発展を祈っています。
村上和雄 (16S43伊東市)	卒業生の結婚式のため欠席します。学会入会にご支援いただきましてありがとうございました。
青柳直樹 (29S56川崎市)	所用のため欠席いたします。盛会をお祈りします。
松永勝治 (11S38川越市)	元気で頑張っています。
鶴岡由治 (2S29笠間市)	毎日病院に行っていますので欠席します。昨年頂いた中大のカレンダーを送付して下さい。(4月4日消印)
鶴岡由治 (2S29笠間市)	会報、御案内種々お世話様に相成りました。由治、昨年12日(4月)急逝いたしました。生前の皆々様の御厚情に深く感謝申し上げます。鶴岡千恵子
人見進 (7S34東京都大田区)	平成24年3月30日永眠しました。主人が生前大変お世話様になりまして有難うございました。厚く御礼申し上げます。人見陽子
永井 仁 (9S36鎌倉市)	2012年9月末で退職しました。ここ2年、ゴルフのスコアを4っ少なくすることを目標に練習しています。今年やっと1っ減らせました。

森田光夫 (27S54蓮田市)	初めて参加させていただきます。よろしくお願い申し上げます。
鳥居政雄 (11S38久喜市)	畑(じゃがいも、ネギ、大豆、大根)と、シルバー人材センターの仕事を少し、“おもちゃ病院”のボランティアなどやっています。
森下 悟 (11S38町田市)	(化学工学会SCE・Netに参加し、ボランティアな活動をしております。
峯岸修三 (16S43四街道市)	バイトを終え、近場のウクレレ仲間と練習したり、イベントを聴き歩いたりしています。
栗原 功 (7S34平塚市)	庭木の手入れ、食品等の買い物が日課で、又、旅行・飲み会にも参加し、元気に過ごしています。
江本房利 (8S35さいたま市)	中田先生宅訪問の節はお世話になりました。古くなった家の営繕や家庭菜園等、努めて体を動かすようにしています。会報をありがとうございました。読んでいるうちに、会への出席の気持ちをそそられました。またお世話になります。
阿部富男 (13S40東京都北区)	毎日元気で過ごしております。皆さんとお会い出来るのを楽しみにしております。
白川 勇 (8S35鹿嶋市)	(株)白川商店、勇栄企画で代表取締役会長を務めています。
横澤 晃 (8S35佐倉市)	下山中です。ゆっくりと。
滝沢孝一 (11S38春日部市)	いつもいろいろお世話になります。
金川 護 (8S35横浜市)	中大技術士会での活動を行っております。

ご連絡頂いた方々

岩下誠司(24S51さいたま市) 小森尚夫(7S34市川市) 牧 吉雄(1S28東京都板橋区)
 橋本光夫(20S47さいたま市) 田中一行(29S56東京都大田区) 本山正躬(15S42横須賀市)
 高橋壽雄(17S44北本市) 武 訓正(20S47神奈川県松田町) 日下博行(9S36四日市市)
 喜田 正(5S32行田市) 富澤一郎(18S45中野区) 中西秀夫(29S56秦野市)
 伊東秀和(39H3さいたま市) 伊東秀和(39H3さいたま市) 西山清治(11S38神戸市)
 野口茂司(8S35松坂市) 松枝勝一(7S34さいたま市) 石和田義光(6S33我孫子市)
 跡部真人(41H5横浜市) 金澤 武(7S34横浜市) 金井文彦(8S35神奈川県葉山町)
 熊埜御堂宏實(17S44宇佐市) 邑松康光(12S39藤枝市) 村上知明(15S42枚方市)
 山王丸政美(15S42千葉市) 永留稔夫(15S42川崎市) 小松崎 尚(12S39東京都練馬区)
 杉本八郎(17S44京都市) 向坂嘉浩(8S35豊橋市) 佐々木利夫(27S52秦野市)
 岡本義隆(S32市川市) 井手俊二(S42東京都杉並区) 林 正道(16S43春日部市)
 荻野太郎(13S40) 大嶋久義(15S42八王子市) 田澤和久(29S56千葉市)
 住吉宏明(S62東京都江東区) 金寿幸男(5S32鎌倉市)



中央大学オリジナル
ミネラルウォーター
(PET ボトル 500ml)
講演会で参加の皆様にお供
しました。

編集後記

表紙の写真を一新しました。
会報第7号に関口勲先生から、熱心に取り込まれているガラス工芸についてのご寄稿をいただきましたが、その作品についてご紹介することができませんでした。この度、先生のご好意で今号の表紙に掲載させていただき、皆様にご覧いただくことにいたしました。
これを機に、会員の皆様の作品—あらゆる分野—を表紙写真にてご紹介したいと思います。自選、他薦、ぜひご連絡願います。
平成26年3月発行の第9号は、会員寄稿特集となります。皆様のご投稿をお待ちしています。

なお、懇親会の写真などは、Web版ではカラーでご覧いただけます。

会報担当幹事 根津達郎